

特集：「オーディオ・ホームシアター展 2015」より

オーディオ・ホームシアター展「音のサロン」報告

ラックスマン株式会社

日本オーディオ協会理事・音のサロン委員会委員長

小嶋 康

はじめに

全 11 社の委員からなる音のサロン委員会では、本格的なオーディオコンポーネントとスピーカーシステムから得られる良質の「試聴体験」をより多くの方々に提供するため、日本レコード協会等からの協力をいただきながら、銀座山野楽器や渋谷タワーレコードにて、定期的な「音のサロン」試聴会を開催しております。

すでに何度かご紹介しております通り、当委員会のテーマは、スピーカーによる出力を主とした「良質な再生音楽体験」の機会提供です。いまや世代を問わず、ヘッドフォンによる音楽試聴が一般的になり、多くの音楽ユーザーがスピーカーによる空気振動を耳だけでなく体で感じながら音楽を味わうというオーディオ本来のスタイルを実践しなくなっています。このような状況を打開するため、参加各社の力の結集により可能な限り数多くの体験の場を提供することが、極々近い将来の市場の活性化に結びつくものと信じて、全委員が精力的に活動しています。

オーディオ・ホームシアター展「音のサロン」

日本オーディオ協会のメインイベントである「オーディオ・ホームシアター展」は、音のサロン委員会にとっても、もっとも規模が大きく重要なイベントです。様々なブランドのコンポーネントが組み合わせられ、バラエティ豊かな試聴プログラムとともに楽しめる「音のサロン」は、現在のスタイルになってから今年で 5 回目となり、実施するプログラムや機材、運営方法等については、試聴されたお客様が再生音楽に対する感動をしっかりと持って帰っていただけるよう、これまで以上に時間をかけてじっくりと検討してきました。

昨年は、1 回のプログラム時間を短くし、全体のプログラム数を多くするという構成にチャレンジいたしましたが、運営やお客様の満足度ともにいくつか問題点もありました。今年は、機器の入れ替えやセッティング変更などがスムーズに行えるよう、3 日間で全 10 プログラムという実績のあるスタイルに戻し、ほぼすべてのプログラムで協会テーマである「ハイレゾ」を、再生ソースと再生機材の両方で対応させながら全体を構成しました。

TIME24 ビルの 18 階研修室で開催された 3 日間の「音のサロン」プログラムは以下の通りです。

開催日	開催時間	タイトル・内容	講師・進行
16 日 (金)	11:15~12:15	ハイレゾでポップスを聴く	HQM STORE
	13:15~14:15	BD オーディオでクラシックを聴く	ナクソス・ジャパン カメラータ・トウキョウ
	14:45~15:45	「ジャズオーディオが 10 倍楽しくなる ケーブルチューニング」	寺島 靖国氏/林 正儀氏
	16:30~17:30	「アナログの原点 SP レコードを真空管アンプで聴く」	真空管オーディオ協議会 ／新 忠篤氏
17 日 (土)	10:30~11:30	ハイレゾでアニソンを聴く	e-onkyo music
	12:15~13:15	女性ボーカルの魅力	日本コロムビア
	14:00~15:00	最新アンプ 5 機種 比較試聴	出展メーカー
	16:00~17:30	最新スピーカー 6 機種 比較試聴会	出展メーカー
18 日 (日)	11:00~12:30	最新ハイレゾオーディオ機器 6 機種 比較試聴会	出展メーカー
	13:30~15:00	価格帯別コンポの魅力を探る	麻倉 怜士氏

実施報告

今年も株式会社ヤマハミュージックジャパンの全面協力のもと、整然と設置された調音パネルでチューニングされたブースは、約 70 席用意したイスが常にほとんど満席で、特に人気プログラムである最新コンポーネント（アンプ／スピーカー／DAC）の比較試聴や麻倉怜士氏による価格帯別試聴では、身動きがとれないほどの立ち見のお客様で、部屋は熱気で湯気が立ち上るほどとなりました。



ヤマハの調音パネルでチューニングされた会場（写真左：前面、写真右：後面）

実は、「音のサロン」委員会では、日ごろヘッドホンのみで音楽を聴いているユーザーにも参加してもらえるプログラムを以前より検討しており、今回 e-onkyo music にお願ひした「ハイレゾでアニソンを聴く」の回が、そのチャレンジプログラムとなりました。結果的には事前にプログラム内容を知ったうえで参加された方と、そうでない方とが半々程度となり、進行の黒沢氏

もお客様の反応を見ながら選曲してくださったことで、とても興味深いデモンストレーションとなりました。アニソン・ジャンルには音楽的・オーディオ的にもこだわった楽曲が多く存在し、食わず嫌いの先入観をなくすことができれば、幅広い世代の方々に楽しんでいただける試聴ジャンルとなり得る可能性を感じました。



熱心に説明に聞き入る満員のお客様



「ハイレゾでアニソンを聴く」
を進行する e-onkyo 黒澤氏

全4プログラムの比較試聴では、あいかわらず購入を前提とした真剣なまなざしで聴き入るお客様が多く、このようなブランドを横断した組み合わせ試聴デモがほとんど他所で実施されていないこともあって、よりこのスタイルの重要性を確認しました。



「価格帯別コンポの魅力を探る」
を進行する麻倉氏



「最新スピーカー6機種 比較試聴会」で自社
スピーカーを説明するクリプトンの渡邊氏



「最新ハイレゾオーディオ機器6機種比較試聴会」で自社製 USB-DAC (写真左中央)
を説明するティアックの加藤氏 (写真右)



なお、これら全4プログラムの比較試聴に使用した製品は下記です。

1. 「最新アンプ5機種比較試聴会」

- 比較試聴機種
 - ① DENON DRA-100
 - ② TRIODE TRV-35SE
 - ③ YAMAHA A-S1100
 - ④ Pioneer A-70A
 - ⑤ SPEC RSA-M5
- 共通再生機器
 - ・ SA-CD/CD プレーヤー：DENON DCD-SX1
 - ・ スピーカー : FOSTEX G2000a

2. 「最新スピーカー6機種比較試聴会」

- 比較試聴機種
 - ① DALI OPTICON6
 - ② amphion argon3
 - ③ KRIPTON KX-5P
 - ④ FOSTEX G1003MG
 - ⑤ SPENDOR SP100R2
 - ⑥ TANNOY Kensington/GR
- 共通再生機器
 - ・ SA-CD/CD プレーヤー：Esoteric K-01X
 - ・ プリアンプ : LUXMAN C-900u
 - ・ メインアンプ : LUXMAN M-900u

3. 「最新ハイレゾオーディオ機器6機種比較試聴会」

- 比較試聴機種：USB DAC/ネットワークプレーヤー
 - ① Marantz HD-DAC1
 - ② Pioneer N-70A
 - ③ TEAC NT-503
 - ④ DENON DCD-SX11
 - ⑤ exaSound e22mk2
 - ⑥ SPEC RMP-X1
- 共通再生機器
 - ・ プリメインアンプ : TRIODE TRX-88PP
 - ・ スピーカー : KRIPTON KX-1000P
 - ・ NAS : DELA N1Z

4. 「価格帯別コンポの魅力を探る」50万～700万円の5タイプの試聴比較

- ① プランA：50万円
- ・ SA-CD/CD プレーヤー : TRIODE TRV-CD5SE
 - ・ プリメインアンプ : Technics SU-C700
 - ・ スピーカー : Technics SB-C700
- ② プランB：100万円
- ・ SA-CD/CD プレーヤー : SPEC RMP-888CD
 - ・ プリメインアンプ : DENON PMA-SX11
 - ・ スピーカー : KRIPTON KX-5P
- ③ プランC：100万円
- ・ SA-CD/CD プレーヤー : DENON DCD-SX11
 - ・ プリメインアンプ : TRIODE TRX-88PP
 - ・ スピーカー : amphion argon3
- ④ プランD：300万円
- ・ SA-CD/CD プレーヤー : LUXMAN D-08u
 - ・ プリメインアンプ : SPEC RPA-W5ST
 - ・ スピーカー : YAMAHA NS-5000
- ⑤ プランE：700万円
- ・ SA-CD/CD プレーヤー : Esoteric K-01X
 - ・ プリアンプ : LUXMAN C-900u
 - ・ パワーアンプ : LUXMAN M-900u
 - ・ スピーカー : avant-garde Duo Ω G2

今後の「音のサロン」

「オーディオ・ホームシアター展」における「音のサロン」は無事終了いたしました。直後の委員会ではいくつかの反省点も挙げられました。運営上の細かな不具合は経験豊かな各委員によってほぼ払拭されていますが、今回は事前のリハーサルが十分でなく、システムごとの試聴音量を決めておけなかったことで、本番での音量設定が必ずしも適切でなかった場面がありました。また、以前よりの課題ではあるのですが、今回も現在のプログラムや機材の内容が、ブースのどの場所からもわかりやすく確認できるというディスプレイを実現することができず、一部のお客様にご不便をおかけいたしました。しかし、各委員からは早速次回以降への改善案がその場でも積極的に提案されました。今後はさらにターゲットや目的を明確にして、これまで以上にオーディオへの啓発効果を高めた「音のサロン」へと進化していけることと思います。

「オーディオ・ホームシアター展」が終わり、定期「音のサロン」は、レギュラーイベントとして、銀座山野楽器と渋谷タワーレコード、そして日本オーディオ協会・会議室での「PC オーディオセミナー」と、多方面に向けての開催が計画されています。コンセプトや具体的な内容については協会各社の皆様の意見をいただきながら、参加委員の協力をベースに、「音のサロン委員

会」はさらに精力的に活動してまいります。

末節ながら、あらためまして協会加盟各社のご理解とご協力に感謝いたします。

筆者プロフィール

小嶋 康 (こじま やすし)

ラックスマン株式会社 広報部

日本オーディオ協会理事